

私たちの思いを伝えたい…

第一回「仁淀川町中学生の主張」発表会

十一月十九日、第一回仁淀川町「中学生の主張」発表会が中央公民館で開催されました。

町内三中学校の生徒による発表会は、青少年の健やかな成長を願い、昨年五月に町青少年健全育成協議会が発足したのを記念して開催されたものです。

将来の夢や部活動について、また他人への思いやりや優しさ、人とのかわりなどをテーマに六人が力強く発表し、会場からは大きな拍手が送られていました。

池川中三年・伊藤涼子さんの発表内容と、当日述べられた堅田潤平町教育研究所長からの講評をご紹介します。



戦争と平和について
池川中三年 伊藤 涼子

— ああ、なんて平和なんだろう —

私は昨年からときどき、この青い空を見上げ、そう思います。鳥のさえずり、川の流れる音、子供たちの笑い声。他に何がいるでしょう？
そう思い始めたのも、やつぱり昨年からです。
私は昨年、修学旅行で沖縄に行きました。中学校生活の思い出の一つとして、おもいつきり楽しもう！そんな風に

考えながらの出発でした。私は、沖縄へ行ったことが無かったもので、これからどんな所へ行くのかとても楽しみにしていました。青い海と、伝統芸能で有名な沖縄。しかし、忘れていけないのは沖縄で戦争があり、多くの被害者が出たことです。

飛行機から降りて、まず向かった場所は首里城です。事前調査で見た写真と同じで、すっかり盛り上がりつつある私の耳に、信じられない言葉が届きます。

「今の首里城は、戦争で破壊されたところを復元したものである・・・。」
ということでした。よく見ると所々石垣の色が違ったりしていました。戦争の悲惨な光景が目につかぶようで、私は必死に頭をふりました。首里城で何枚かの写真を撮りました。

だが、ファインダー越しに見る首里城はやっぱり、戦争の被害を受けたものとは思えないほど、強く、強く、しっかりと立っていました。

私達は、平和記念公園にも行きました。そこでは、「ぬちどう宝」（命こそ宝物）という言葉を教えてもらいました。確かに、どんな財宝も地位も命あつてのものだと思いました。そのあと、全校生徒で折った千羽鶴を渡ししました。鶴には全員の気持ちが込められています。私たちの願いがかなうように、祈りました。その日は一日、自分なりに戦争について考えていました。

他にも、ガマ（洞窟）に行きました。戦争中、米軍から身を隠して生活していた洞窟だったそうですが、中に入るととても冷たく、暗く、心細い気持ちになる場所でした。とても普段生活しているような所とは違います。全員で明かりを消しました。そこは別世界です。とても暗く、こわかった事をよく覚えていました。この洞窟の中で、国を守るために戦い、亡くなった方

たちの無念がはれるように、静かに目を閉じ、黙祷をしました。こんな暗闇で、何を思っているのか・・・想像しただけで、胸が痛くなりました。もう一度明かりをつけ、辺りを見渡すとそこにはくつや鍋など、当時使われていたものがそのまま残っていました。端から端まで歩くと、ようやく外に出ました。外に出ると光が眩しく、青い空が、よりいっそう青く見えなくなりました。外で、ガマの中を案内してくれた戦争経験者の方に、実際に経験した戦争のことについて話を伺いました。その方はとてもつらい思い出なのに、私達に数多くのことを教えてくれました。やはり教科書とはまた違う生の声は、とても勉強になりました。周りの人たちが戦死していくというのは、とても計りしれない悲しみがあつたことだと思います。あまりにも悲しすぎる戦争の実態に思わず涙があふれました。

三泊四日の修学旅行で、私は沖縄戦についてたくさん学ぶことができました。悲しい戦争に耳をふさぎなくなるこ

「中学生の主張」講評

仁淀川町教育研究所長 堅田 潤平

6人の中学生の皆さんが、「戦争と平和」や「人権意識」の問題、あるいは「将来の夢」など、それぞれ異なったテーマで意見発表をしてくれました。

今年の5月にスタートした仁淀川町青少年健全育成協議会の、いわばこけら落としの発表会にふさわしく、いずれも立派な内容に感心させられました。

いま、子どもたちをめぐって深刻な事件や事故が後を絶たず、さながら“子ども受難の時代”とも言える社会の状況に、多くの人たちが心を痛めています。

何かと暗い話題が多い中で、中学生の皆さんの力強いメッセージを聞いて、とても安心しました。身びいきをするわけではありませんが、やっぱりウチの子どもたちはいい、少なくとも仁淀川町の子どもたちはちゃんと育っている、というのを実感します。

どの学校でも落ち着いて学習が進められているし、仲間づくりもしっかりできていると思います。発表を通して、そんな日ごろの学校生活の様子や、さらには家庭での暮らしぶりなども伝わってまいりました。

これからの厳しい社会に適応していくのに、“生きる力”がキーワードとして取り上げられています。その要素の一つは“伝え合う力”であり、“かかわり合う力”であろうと思います。日ごろから自らの思いをきちんと伝え、一方、人の話に耳を傾ける、そういうトレーニングを積んで、これを力として身につけていくことが必要ではないでしょうか。

ともあれ、次世代の主役となり、本町の将来を担う若者たちの頼もしい息吹に触れた思いがいたしました。発表者の皆さんには、それぞれの学校で一層活躍し、輝いてほしいと願っています。

家族の中でも、地域でも、元気の源はやはり子どもたちです。そして、一人一人が心豊かで、健やかに成長することを心から願ってやみません。

ともありましたが、すべて事実です。たくさんの人に教えてもらった貴重な沖縄戦の知識をしつかりと受け止め、ありのままを語り継ぎ、二度と戦争が起らないように私に少しでもできることがあるのなら、全力を尽くしたいと思いました。

つながるのでしょうか。「武力でしか国を守れない」そんな現状が一分でも、一秒でも早く変われるように私は戦争の悲惨さと、平和の尊さを多くの人に伝えていきたいです。今の日本の平和は、多くの人の犠牲が作り出している、と言っても過言ではありません。その過去の犠牲を無駄にすることなく、私たちは日本の平和を守っていききたいと思っています。そして、世界から「戦争」がなくなることを強く願っています。

その他の発表者

「部活動を通して学んだこと」	吾川中3年	岡林 美緒
「将来の夢をかなえるために」	吾川中3年	藤原 大士
「一人一人の人権意識」	池川中3年	山本 舞
「障害者スポーツに思う」	仁淀中3年	西森 希美
「伝えることの大切さ」	仁淀中2年	西森 哲也



発表の様子

12月3日、中央公民館で、早稲田大学人間科学学術院・前橋明教授を講師にお迎えして、子育て講演会（主催・地域教育推進協議会、教育委員会）を開催しました。

生活リズムを向上させるためのキーワードとして、休養（睡眠）・栄養（食事）・運動を中心に、これまでの全国のデータや高知県のデータ、仁淀川町のデータ結果の分析を基に具体的にお話をしていただきました。

幼児期に習慣付けたい生活リズムとは、朝6時半から7時ごろには起きて朝ごはんを食べ、排便を済ませてから登園をする。日中は体をいっぱい使って友達と一緒に遊ぶ。特に本来体温がピークになる午後3時から5時ごろに体を使って遊んだり、運動したりするとお腹がすき夕食をしっかり食

子育て講演会

生活リズムの向上戦略・学習効率をあげる生活の知恵

べ、心地よい疲れを生じて早く眠くなり、9時ごろには眠りにつく。という一日の流れです。

各家庭により生活は異なりますが、早寝早起きをする、毎日朝ごはんを食べる、食事のときはテレビを消すなど、キーワードの何か一つでもいいので、できることから取り組んでいくといいですね、と分かりやすい講演をしていただきました。



前橋教授の講演



好プレー続出!?

十一月二十六日、町PTA連合会スポーツ交流会が池川スポーツセンターと吾川中学校体育館を会場に、約二百人が参加して行われました。町内の幼稚園、小・中学校のPTAが一堂に会した交流会、男性はソフトボール、女性ソフトバレーボールを予定していましたが、雨天のためソフトボールは中止となり、全員がソフトバレーボールで汗を流しました。好プレーあり、珍プレーあり、和気あいあいと楽しみなが交流を深めました。

和気あいあい PTA交流会

みんなでスポーツ!

第24回川渡フニガ淵杯ゲートボール大会

12月3日、川渡地区ゲートボール場で7チーム、34人が参加して行われました。結果は次の通りです。

優勝 マル山（堀部清喜、山本増一、堀部富恵、掛水満千子、大野拓三）

準優勝 沢渡

第3位 ヒノキ山



試合の様子

第30回高知県スポーツ少年団秋季軟式野球交流大会

11月23・25日に、春野総合運動公園で開催され、長者アタッカーズが出場しました。結果は次の通りです。

1回戦 長者8－7潮江SS

2回戦 長者1－7宇佐リトルエース

第1回「さくらクラブ吾川」冬季スカッシュバレー大会

12月1日、吾川中学校体育館で冬季スカッシュバレー大会が6チーム、22人の参加で開催されました。結果は次の通りです。

優勝 吾川商工会&森山フレッシュヤング連合A（吉村均、松田里子、品原敦子、谷りつ子）

準優勝 吾川商工会&森山フレッシュヤング連合B

第3位 名野川B



明けましておめでとうございます。今年もよろしく願います。

この時期は、いつもよりも飲んだり食べたりする量が多めになった方も多いのではないのでしょうか。いつまでも、おいしい物をおいしく楽しんでもらうために、今回は「血液サラサラ食生活のポイント」について紹介します。

合言葉は、「オ・サ・カ・ナ・ス・キ・ヤ・ネ」

「オ」お茶…渋みの成分カテキンが血液の酸化を防ぎます。

「サ」魚…血液の流れをよくする成分があります（DHAなど）。

「カ」海藻…ぬめりの成分アルギン酸は血糖値の上昇を防ぎ、コレステロールを抑える働きがあります。

「オ・サ・カ・ナ・ス・キ・ヤ・ネ」で血液サラサラ！



「ナ」納豆…ナットウキナーゼという成分に血栓を溶かす働きがあります。

「ス」酢…クエン酸が血液をサラサラにしてくれます。

「キ」キノコ…コレステロールや血糖を抑える働きが体の調子を整えてくれます。

「ヤ」野菜…食物繊維やビタミン・ミネラル類が、体の調子を整えてくれます。

「ネ」ネギ…タマネギやネギの辛味の成分アリシンが、血栓を作らないように働いてくれます。

これらの食材を上手に取って、いつまでも元気に過ごせる体作りをしていきましょう。

石油ストーブなどの安全な取り扱い

高吾北消防本部

本格的な冬到来、石油ストーブなどの暖房器具のお手入れは万全でしょうか。

平成17年中のストーブによる火災をみると、全国で2,025件発生しており、中でも石油ストーブによる火災が最も多く、全体の6割を占めています。

またストーブによる火災の主な原因は、可燃物の接触、落下、引火、使用方法の誤り、消し忘れ、加熱、使用中の給油などとなっています。

寒い時期、ストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。火災を発生させないよう、特に次の点に注意しましょう。

使用に当たっての注意事項

- ストーブの近くに衣類など燃えやすい物を置かない。
- ストーブの近くでヘアスプレーなど、引火の危険性があるものを使用しない。
- カーテンなどがストーブに接触しないよう、離して使用すること。

火災に注意！

○不完全燃焼による一酸化炭素中毒を防ぐため、定期的に部屋の換気を行うこと。

使用方法

- 給油する場合は、火を消してから行う。
- 一定以上の振動を感じたり、転倒した場合に自動的に消火する耐震自動消火装置付きのものをできるだけ使用すること。

灯油用容器の保管

- 保管場所は火気を使う場所から遠ざけるとともに、直射日光を避ける場所に保管すること。
- 地震時に容器が転倒したり、落下物によって容器が破損したりしないようにすること。

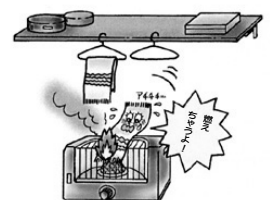
火災・救急（病院紹介）の問い合わせ

高吾北消防署

☎ 26・2111

仁淀川分署

☎ 35・0017



申告期限および納期限

申告所得税、個人事業所の消費税および地方消費税の確定申告期限および納期限は、

平成18年分申告所得税の確定申告…平成19年3月15日（木）

平成18年分個人事業者の消費税および地方消費税の確定申告…平成19年4月2日（月）

※納期限は、申告期限と同日です。

早期から計画的に納税資金の準備をお願いします。

振替納税

納税には安全・便利な振替納税をお勧めします。

振替納税のメリットは、

1. 指定した金融機関の口座から自動的に振り替えて税金を納付する制度ですので、うっかり納期限を忘れることがありません（振替日の前日までには残高の確認をお願いします）。
2. 納税のために現金を持ち歩く必要もないので、安全で便利です。
3. 振替納税のご利用については、税務署に用意してある「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」に必要事項を記入の上、ご利用される金融機関の口座の届出印を押印し、税務署またはご利用される金融機関に提出していただくだけです。

なお一度提出していただければ、以後の納税についても継続してご利用になれます。

「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」の様式については、国税庁のホームページ <http://www.nta.go.jp> からダウンロードすることもできます。

※振替納税をご利用の方の振替日は、平成19年2月ごろに国税庁のホームページでお知らせします。

所得税・消費税の確定申告と納付

その他の納税方法

その他の納税方法としては、

1. 納付書を利用して最寄りの金融機関の窓口または所轄の税務署での納付
2. インターネットバンキングなどを利用して納付する電子納税

（国税電子申告・納税システムホームページアドレス <http://www.e-tax.nta.go.jp>）があります。

振替納税の手続きや納税等でご不明な点がありましたら、最寄りの税務署へお尋ねください。

期限内に納付できなかった場合は

もし、本税を期限内に納付できなかった場合は、延滞税を併せて納付しなければならないだけでなく、財産差し押さえなどの滞納処分を受ける場合もあります。

早急に最寄りの金融機関で納付を済ませるか、納付できない事情がある場合には、お早めに所轄の税務署にご相談ください。

伊野税務署

☎ 088・893・1121

広告

アクティブサイト行政版

ACTIVE SITE

<http://www.activesite.jp/>

ホームページの更新、ワープロみたいに簡単にできないの？

とお困りの方に朗報！

デジカメ写真もエクセルの表もそのまま使える簡単操作

▼開発元

株式会社シティネット

<http://www.musen.net/>

高知県南国市壱が丘1-1-102

Tel (088)880-8844

ご利用のお客様（順不同・敬称略）
・土佐電気鉄道株式会社
・南国市
・高知県教育委員会
・四万十町
・仁淀川町・大豊町
・土佐市 他

国民年金だより



二十歳になったら国民年金

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

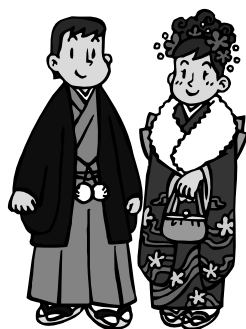
二十歳になると、みんな「国民年金」に加入しないといけないこと、ご存じですか？「国民年金」は、老後はもちろん病気やけがなどで収入が途絶えても、誰もが安心した生活を送れるように社会全体で支え合う制度です。

二十歳になると、まず年金手帳と納付案内書が送られてきます。その年金手帳に記載された基礎年金番号は、年金を受給するときはもちろん、会社就職するときなど一生使いいますので、大切に保管してください。

「国民年金」は、学生の皆さんにも保険料の納付が義務付けられています。が、「学生納付特例制度」をご利用いただくと、在学期間中の保険料を社会人になってから納めることができます。

また学生以外の二十歳台の方には、本人および配偶者の前年の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

いずれの制度も、役場で受け付けていますので、保険料の納付が困難な場合はご相談ください。



年金受給者の皆様へ

「平成十八年分公的年金等の源泉徴収票」が送付されます。

国民年金・厚生年金保険および共済組合などから支給される老齢または退職を支給事

由とする年金は、所得税法上「雑所得」として取り扱われ、課税の対象となります。

社会保険業務センターでは、老齢年金の受給者全員に「公的年金等の源泉徴収票」を送付することとなっています（毎年一月下旬）。

この「源泉徴収票」には、平成十八年中に支払われた年金の総額、年金から天引きされた介護保険料の金額、源泉徴収税額および控除内容などが記載されています。

確定申告の際には、この「源泉徴収票」が必要です。で、大切に保管してください。万が一紛失された場合は、社会保険事務所までご連絡ください。

なお、障害年金や遺族年金につきましては、課税の対象となっていないため「源泉徴収票」は発行されません。

高知西社会保険事務所

☎088・875・1717

広告

●ご自宅葬の費用で、充実の会館葬をご提供いたします

【ご葬儀・ご葬祭】

お通夜、ご葬儀（会館葬・自宅葬）※（埋葬労務派遣）
病院からの寝台車手配
法事・法要 ご会食

【講演会などに】

ホール（50～100席）
和室（20畳）ロビー（30席）※バリアフリー対応

【お墓のご相談（説明会も開催します）】

墓地の設計・施工・造成工事
墓石・石材の販売 お墓のお掃除（回数ご相談）

ふるさとを想う心で

光明会館

24時間受付・四国陸運局認可

 **0120-823-868**

〒781-1521 高知県吾川郡仁淀川町本村63

TEL0889-20-2060 FAX0889-35-1811

地域色ゆたかな
自宅葬を。

地域の伝統的な葬祭儀礼を大切に、
お住まいでの温もりあるお見送り。
ご葬儀の進行役にとどまらず、
細やかな配慮で心に残るセレモニーを。